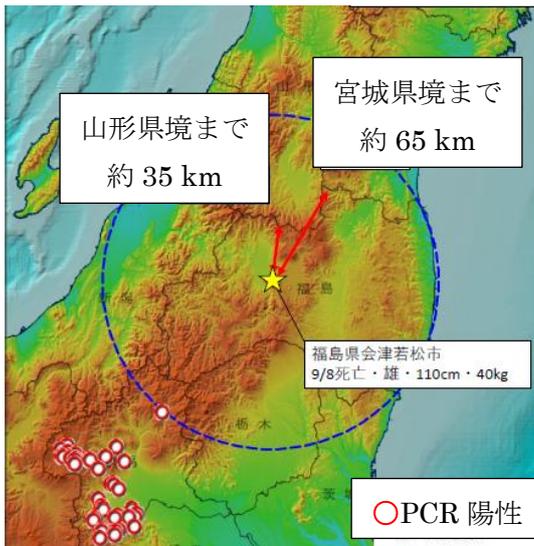


家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和2年9月9日発行

福島県(野生イノシシ)で CSF 感染確認！

9月9日、福島県内で発見された死亡野生イノシシにおいて、CSF（豚熱）の感染が確認されました。福島県内では初めての確認になります。概要は以下のとおりです。



発見日	9月8日（火）
発見場所	福島県会津若松市
発見個体	死亡イノシシ 雄 体長 110cm 体重 40kg
検査状況	・福島県の遺伝子検査にて陽性と判定 ・9月9日、動物衛生研究部門にて陽性確定

今後、農林水産省の牛豚等疾病小委員会で、本県をワクチン接種推奨地域へ指定することに関し協議される予定です。（ワクチンは推奨地域に指定された後、県のワクチン接種プログラムを確認のうえ、開始されることとなります。）

なお、引き続き、以下の対策をお願いします！！

- 農場での人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物の農場への侵入防止対策の徹底



関係者以外の農場への立入を禁止



農場(畜舎)に出入りする際には、消毒を実施



豚舎周囲の消毒、消石灰散布

- 飼養豚を毎日観察し、万が一、飼養豚に異常を発見した場合は、すぐに担当獣医師もしくは当所までご連絡ください

最上家畜保健衛生所 電話:0233-29-1357

(休日・夜間も対応)